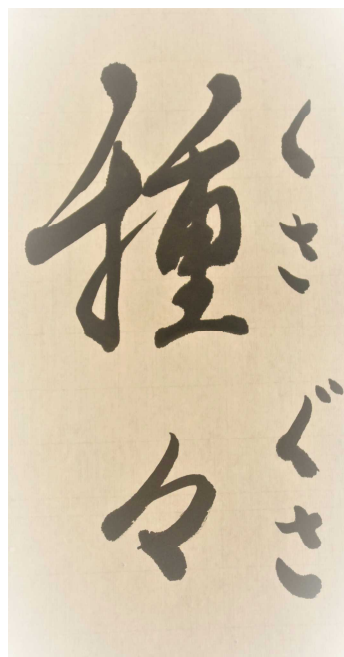




岩木山虹農園便り 18号

発行元 岩木山虹農園
弘前市葛原字大柳 171-1
TEL 090・3757・8174
Email oiwaki2021@outlook.jp
文責 前田 尚人

八月十二日のニュースによると、イングランド南部では七十六年前の干ばつに匹敵する水不足になっています。草むらの火災の消火に当たる写真や、農業経営者の呆然とした姿も写真にありました。
一方津軽地方は八月一日〜十八日までの降水量は二四四mmでした。これは昨年度の年間降水量の二五%に中ります。二〇〇九年、アメリカ海洋大気局は、「農薬・化学肥料・家畜の排せつ物に含まれる亜酸化窒素ガスがオゾン層を破壊する要因」と発表しました。因みに亜酸化窒素ガスは二酸化炭素の三〇〇倍の温室効果があります。地球が自身を清浄化している？

第六回 配達

トマト

ステラミニトマト

アミーゴトマト

アロイトマト

※青いトマトは追熟してください。

胡瓜

相模半白胡瓜(さかみはんしろきゅうり)

聖護院節成胡瓜(せいごいんふなりきゅうり)

神田四葉節成胡瓜(かんだしやうきゅうり)

ピーマン か 虹農園の茄子

トウモロコシ(次のどれか)

黄もちきび

黒もちきび

黄もちきび、黒もちきびは実がかたくて「嶽きみ」のような甘さはありません。でも、きびの香りが捨てがたく、この品種を長い間栽培し続けております。

※スイートトウモロコシは、狸様が食べました。ごめんなさい。

越後ハニー早生茶豆

一〇年続けてきた枝豆の王様、「だだ茶豆」は全て大雨で流されてしまいました。でも早生の茶豆

は別の場所に植えていましたので助かりました。茶豆特有のうま味をいくらかは味わえると思います。

茗荷

晩生の茗荷は秋の香りをまとう季節を感じさせてくれます。

東京五角オクラ

その他(どちらか)

ピッコロシントウ

大平菜豆

訂正

前号で紹介した天日塩について、価格が間違っておりましたので、訂正させていただきます。申し訳ありませんでした。

誤 一kg 二〇〇円

正 一kg 三〇〇円

※密封し、乾燥材を入れておきます。欲しい方はご連絡ください。

配達日のお知らせ

第七回 九月九日(金)

・トマト

・胡瓜

・ピーマン

・枝豆

等

よみがえる力

土嚢袋を五十袋あまり必死で積みましたが、水の流れを抑えることはできませんでした。大雨の影響で、トマトや南瓜の畑が冠水。地を這う南瓜さんは数個を残して腐りました。トマトさんも根腐れの影響で枯れ始め、実もずいぶん落ちてしまいました。大豆さんは一mの丈に育ち、花も咲かせていたのですが、五百株が四度も大水と川砂になぎ倒されました。

ところが、八月十九日に太陽さんが出て、トマトさんの方は復活。「よくがんばったねえー。」と声をかけております。秋にかけてより味が乗ったトマトさんになること信じています。そして、砂をかぶり地べたに倒れ込んでしまった五百株の大豆さんの中に、なんと立ち上がる大豆が出てきました。植物は何にも言わないけれど健気に生きています。土さんも懸命に支えてくれたと思います。今回のことで太陽さんや水さん、土さん、虫さん、野菜さん、お稲様にたいして益々深い尊敬の念が増してきました。



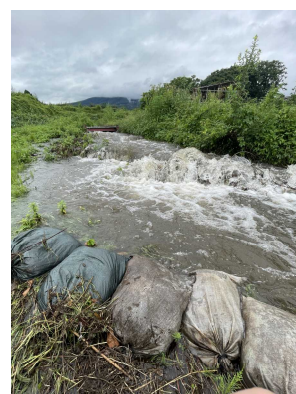
大豆さん立ち上がる

平成四年 八月二十六日(金)

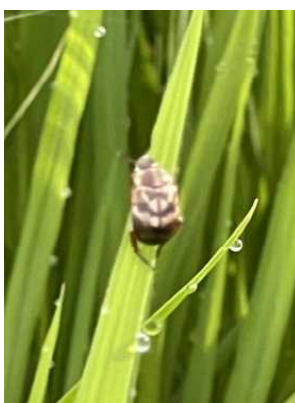
岩木山虹農園 — 大水さん、虫さん etc



土嚢を積む



土嚢を越える大水



大豆さんを襲う激流

結果



大豆さんほとんど倒伏

大雨去って平穏な世界・・・「生まれて初めての大雨でしたね。(トンボさん)」 「まあ、たいしたことないねー(蜘蛛さん)」 「うまそうだね、君(蛙さん)」



一番情けない生き物は筆者でした。畑に愛車「さくらちゃん」が埋まってしまい、トラクター様のお世話に。機械に頼らないと何にもできないのです。前回の配達が遅くなった皆様、申し訳ありませんでした。